

第 63 回全日本総合男子ソフトボール選手権大会

会場：八戸市東運動公園野球場(A 球場)

期日：2017/9/19(火)8:53～

準決勝

平林金属 4 0 0 0 0 0 2 6

環太平洋大学 0 0 0 0 0 0 0 0

平：松田（6回）松岡（1回）－ 平本

環：糸数（6回）先村（1回）－ 山内

本塁打：小見山、尾崎（以上平）

戦評

台風による強風のため順延となった準決勝は同郷の西日本リーグトップを独走している平林金属と対戦となりました。

1回表、失策と2四球で2死満塁のピンチ。6番小見山を1-2と追い込んだが、チェンジアップが甘くなり豪快にライトスタンドに満塁ホームランを許す苦しい立ち上がりとなった。先発糸数は6回まで被安打3の粘りある投球をしたが初回の失点が最後まで重くのしかかった。7回からは先村にスイッチしたが、1死から8番尾崎に初球をレフトスタンドに運ばれ0-5。続く西山、井上、木谷(以上男子ソフト部OB)に三連打を許しこの回2失点で0-6とリードを広げられた。打線は平林金属先発松田(全日本代表)の緩急をつけた多彩な投球に翻弄され10奪三振を奪われ終わってみれば、松田、松岡の継投に2安打に抑え込まれ完封で反撃を断たれた。